



**LIXIL**

# ユニットひさし キャピアA型・B型ALC 取付け説明書

●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。

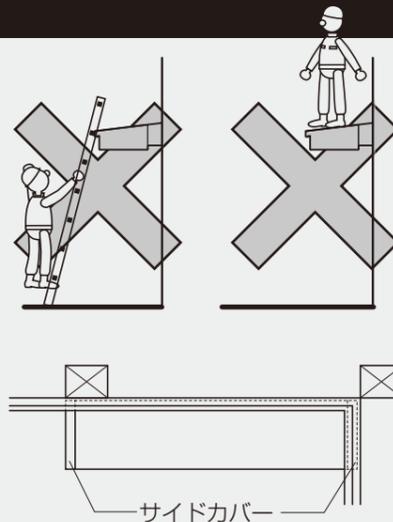
## ■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

**▲ 注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

## ▲ 注意

- 本製品の上にとったり、はしごを掛けたりしないでください。落下事故や商品の変形等の原因になる恐れがあります。
- 漏水の原因になる恐れがありますので下記事項を厳守してください。
  - ・外壁材・サッシとひさしの取合い部分には、必ずコーキング材を充てんしてください。
- 本製品を出窓の屋根としては使用しないでください。結露水等が躯体内部にまわる恐れがあります。
- 本製品のサイドカバー部分を外壁内に埋め込まないでください。サイドカバー部分の水抜き穴から出た水が躯体内部にまわる恐れがあります。

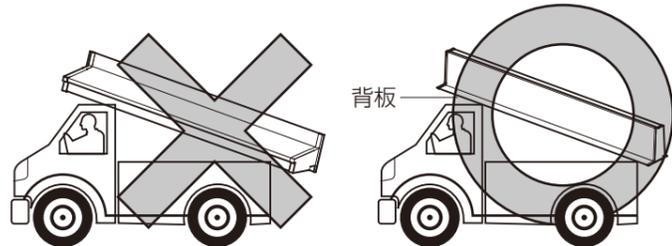


## ■取付け上のお願

- ひさしを取り付ける前に部材の加工が必要です。詳細は下記の要領に従ってください。なお、作業を開始する前にφ9のドリル、カッター、モンキースパナ、金ノコをご用意ください。
- ひさしに同梱の木造取付け桟及びねじセットは不要になります。

## ■輸送上のお願

- 搬出・入の際は、背板の部分を下面にしてください。



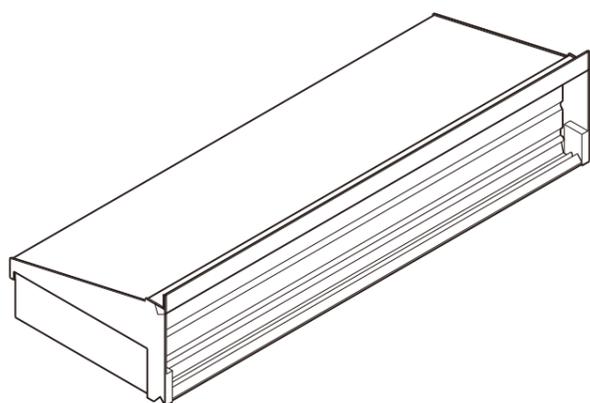
## ■部材・部品詳細

ALC取付け桟	平座金	取付け桟 取付けねじセット
		ナットM8 室内用平座金 ワッシャー 防水材 六角ボルトM8×125
取付け桟防水材	ひさし取付けねじ	
	出幅02, 03の場合	出幅06の場合
※規格品は取付け桟にも張り付けてあります。	 ナベ小ねじM4×8 ※機種によっては、ねじが余る場合があります。	 ナベドリルねじφ4×13 ※機種によっては、ねじが余る場合があります。

## ■取付け順序

### 1 ひさしの加工

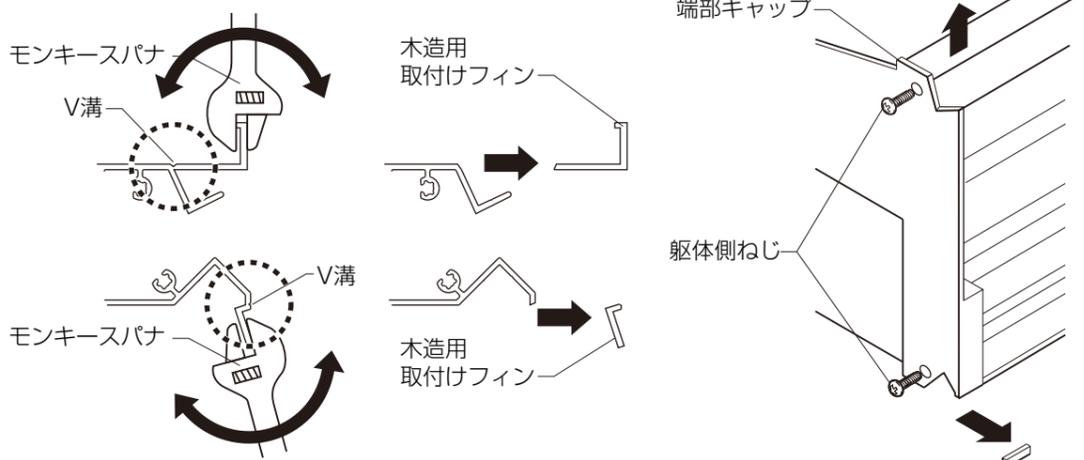
※本説明書中の絵はB型です。(A型も要領は同じです。)



## ■取付け詳細

### 1 ひさしの加工

- ひさしの躯体側の木造取付けフィンにカットします。カット方法は、まず躯体側のねじをゆるめ、V溝にカッターで2~3度スジを付け、モンキースパナ等でフィンをはさみ込んで折り取ります。
- 端部キャップは、金ノコ等でV溝に沿ってカットしてください。
- 躯体側のねじを締め直します。



## 2 取付け棧の加工

## 3 取付け棧の固定

## 4 ひさしの取付け

## 5 シーリング処理

## 2 取付け棧の加工

### 1. 取付け棧の位置決め

- 下表(基準寸法)に従い、ALC用取付け棧の位置決めをし、水平の墨出しをしてください。(a寸法に合わせて墨出し)

出幅(呼称)	A型		B型	
	a寸法(mm)	b寸法(mm)	a寸法(mm)	b寸法(mm)
02	45	—	50	80
03	55	—		
06	40	50		

### 2. 取付け棧の加工

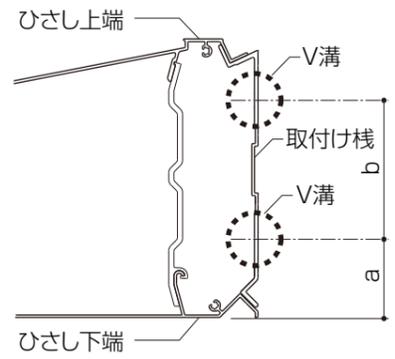
※規格品はあらかじめ加工してあります。ただし、ひさし取付け部のALC板に貫通穴が加工できない場合は、次の要領に従って再加工してください。(加工不要の場合は、部品セット中の取付け棧防水材は不要です。)

- ① ALC取付け棧を躯体取付け位置にあてがいます。
- ② 取付け棧に六角ボルト用の穴加工位置を決めます。縦方向の位置は、取付け棧のV溝に合わせます。横方向のピッチは、必要穴数を右表より求めます。次に、ALC板に穴加工の可能な位置を決め、穴位置が均等になるように配置します。

### ▲ 注意

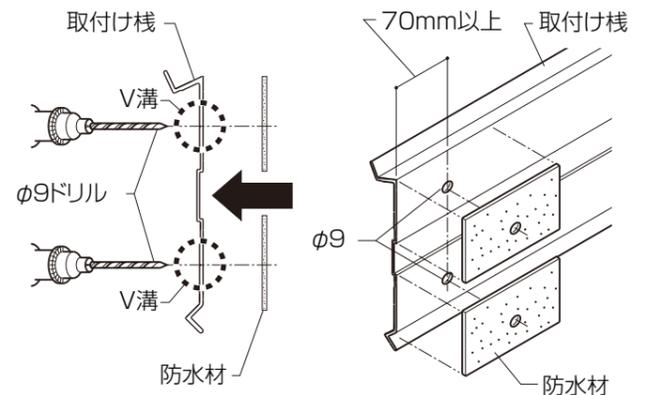
- 取付け棧の末端の穴位置は、末端より70mm以上にしてください。
- A型出幅06タイプ及びB型は、上下穴位置を合わせてください。
- 取付け棧は貫通ボルトで固定します。そのため、室内側に障害物がないことを確認してください。

- ③ 位置の設定個所にφ9の穴をあけます。
- ④ 防水材を取付け棧にあるV溝と反対側に穴位置を合わせて張り付けます。(規格品はあらかじめ取付け棧に張ってありますが、穴が防水材とずれてしまった場合は、部品セット中の防水材を張り付けてください。)



ひさしW (mm)	必要穴数
W ≤ 1465	2 (4)
1465 < W ≤ 1920	3 (6)
1920 < W ≤ 2830	4 (8)
2830 < W ≤ 3300	5 (10)
3300 < W ≤ 4000	6 (12)

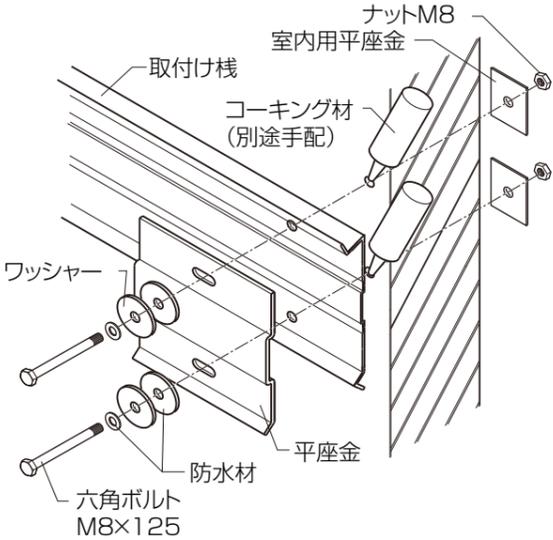
( ) 内はA型出幅06及びB型の上下穴総数



※A型出幅06及びB型は上下穴位置を合わせる。  
※A型出幅02、03タイプの加工は横方向(1例)のみです。

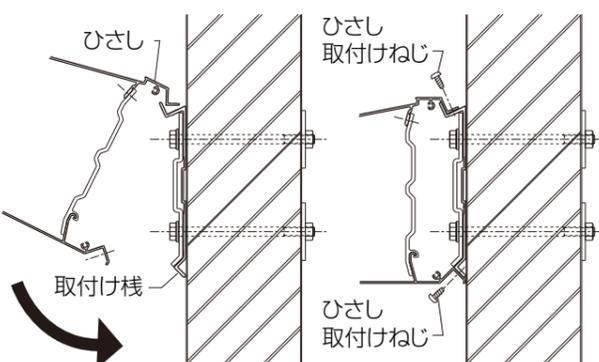
## 3 取付け棧の固定

- 躯体下穴へコーキング材を注入した後、六角ボルト、ワッシャー及び平座金で取付け棧を躯体に取り付けます。



## 4 ひさしの取付け

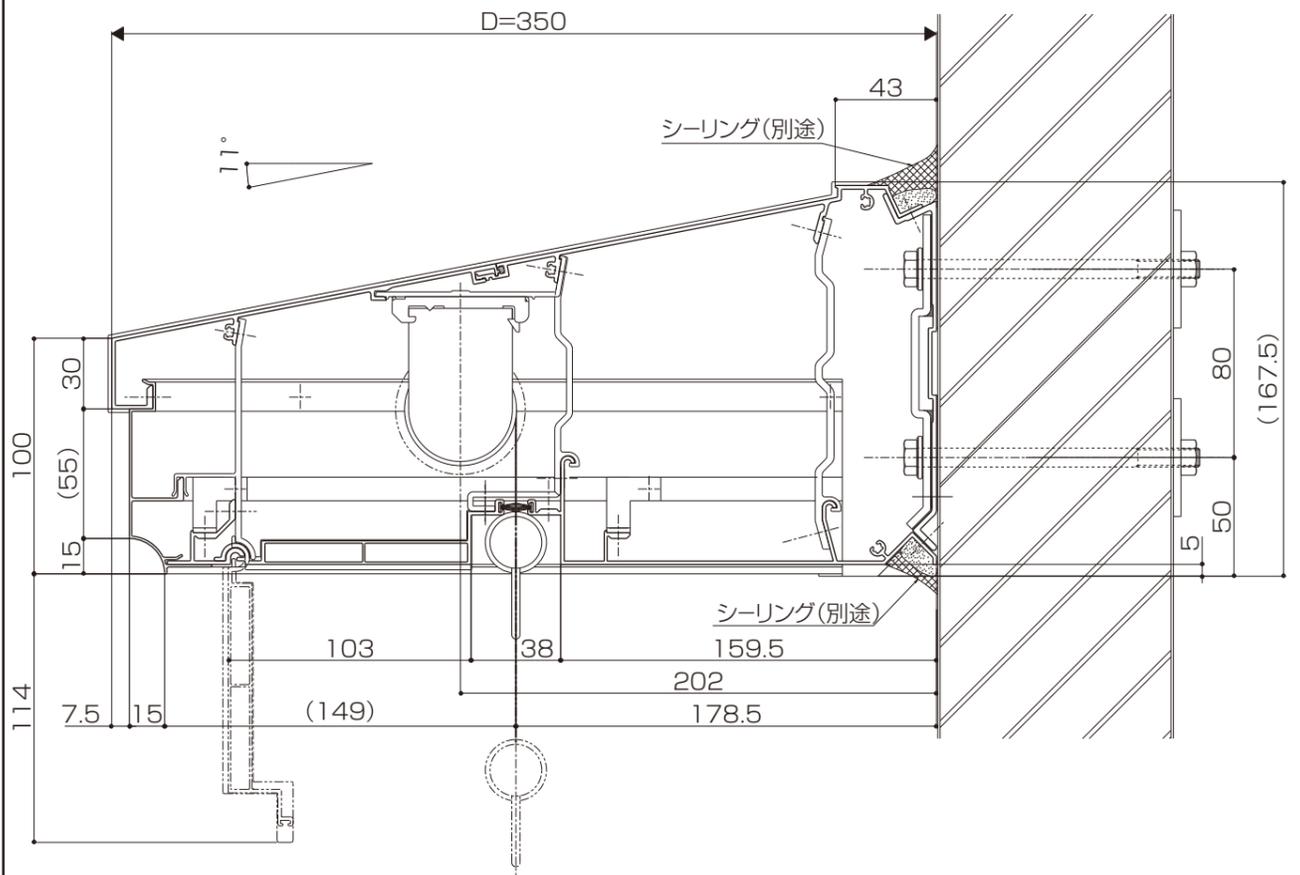
- ① ひさしを取付け棧へ仮固定します。
- ② ひさしと取付け棧をねじで固定します。



## 5 シーリング処理

- 躯体との取合せ部は、必ずシーリング処理をしてください。(参考納まり図参照)

## ■ 参考納まり図 (B型)



### ▲ 注意

- 外壁材・サッシとひさしの取合い部分には、必ずコーキング材を充てんしてください。